

舟入 20 期同期会便り

2002 年 7 月
(第 5 号)

第 5 号発刊に想う 末田義博 (同期会世話人代表)

同期生の皆さん、日頃より同期会及び同窓会の運営に際して、ご協力頂き誠にありがとうございます。第 5 号発刊にあたり、自戒の念を込めて小生の現在の思いを少々。

最近、益々住みにくい時代になったと感じているのは私だけではないと思う。混沌とした社会情勢は、各々が人、男、女とした命を授かったことへの感謝の念、与えられた役割をないがしろにしていることに起因していると思う。私もその社会の形成の一翼を担っていると責任を感じざるを得ない。とはいえ日本はまだ世界でも最も安全で快適な国であろう。

このような日本に生まれてきたことに、日々感謝しているだろうか。病・貧・争・災等の目先の不幸に囚われず、目先の幸せに有頂天になることなく、何事も感謝の想いで過ごしたいものである。

想いといえば忘れてはならないのが、「備えあれば…」の心。いよいよ、環境・健康・年金・保険問題など国や自治体に頼れない自己責任の確立が必要とされる時代がやってきた。皆さんの備えはいかなもののでしょうか？ また、現在、環境行政に携わっているものとして、ごみを出す我々ひとりひとりの減量化への地道な努力の必要性を痛感している。

最後に、出費重なる折ですが、同期会費および同窓会費の納入、千田保育園への支援についてよろしくをお願いします。

ホームページ開設

我々、舟入高校 20 期同期会のホームページを立ち上げました。未熟なページですが、仲間の活躍や同期会・同窓会の動向等、同期生関係の情報源として充実させていきたいと思っております。ご覧になってご感想・ご意見をお寄せください。

舟入 20 期同期会ホームページ <http://funairi.hp.infoseek.co.jp/> 』

ゆっくりとした自分探し 植木正伸 (3 年 13 組)

「しまった、今何時だ」と飛び起きた。「ああ、もう起きなくてもいいんだ。」思わず顔がほころび、またひと寝入り。昨年 9 月 1 日の朝のことだった。パン屋という職業柄、朝早いのが常だった私が、3 つの大きな目覚まし時計を枕元に並べても起きあがれない日もあった。

だが今は違う。自然に目が覚め、ゆっくり起き上がると外はもう明るい。新聞を広げ、コーヒーをゆっくりと... 時には妻のたわいのないお喋りに付き合ったりする。

まるで、ホームドラマの中にいるような自分が少々照れくさい。一步外に出ると日の光が心地よく、煙草をくゆらせながら 50 メートル先の車庫まで空を見上げ、風を受け、車に乗りメイン通りへ...

そこでビックリ!、車の渋滞に思わず笑ってしまった。昨日までは、まだ薄暗い中 渋滞のない道を店まで急いでいた自分を思い出す。今は、ラッシュアワーでさえ楽しく思えバイパスの景色も違って見える。

昨年の 8 月 31 日、自主閉店。昨今の厳しい社会情勢の中、結論を出すのは容易だった。大学在学中から、ただただ目の前のことだけで走るしかない自分に一つの区切りをつけたかったのかもしれない。

人生 50 年... いや、しかしまだ 50 年、隠遁なんかしてられない。ゆっくりと自分探しにこだわり、とらわれずに歩き出そう。



植木正伸

同期生の近況 渡辺 潔 (3年10組)

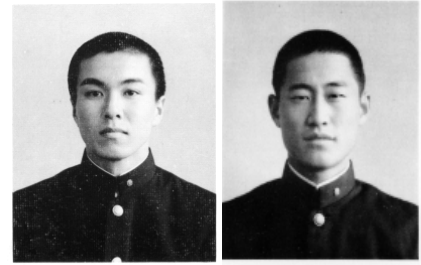
3年7組だった越智隆平君が、今年4月に、南区旭町3丁目でお好み焼きと鉄板焼きの店「茶々」をオープンしました。早速、太田君の音頭で内田隆史君と浜本正周君夫婦と私の5人でお祝いに行きました。

以前は恰幅のいい越智君でしたが、スマートになっており訳を聴くと、最近 糖尿病を患い治療のため毎日2万歩を歩いて体重を20kg落して治したそうです。その際、汗をかくことの大切さを実感し、人間は働くことが大切で、こうして働けることが幸せだ・・・としみじみ語ってくれました。

奥さんと一緒に営業しておられ美味しいお店なので是非寄ってあげてください。

お好み焼きと鉄板焼きの店「茶々」

広島市南区旭3丁目2-3 082-251-8583



渡辺 潔

越智隆平



水にありがとう 氏林(旧姓 木村)信子 (3年12組)

先日、娘が勤め先からユニークな写真集を借りて帰った。水を凍らせてその結晶を撮影したものだが、不純物の少ない水は六角形の結晶をしていて、これが実に美しい。写真だけ見れば「世界のダイヤためいき写真集」かと...。もし私がどこぞの女王であれば、きっとこれと同じティアラを作れと臣下を困せたとに違いない。

もちろん美しい結晶ばかりではない。とても残念だが、私たちが普段お世話になっている水道水は、殆どの場合結晶が壊れてしまっている。中にはヘドロを連想するほど醜悪なものもあった。

ところで、この写真集がユニークなのは、ただ撮影するだけではなく、さまざまな実験をしていることだろう。例えば、水に音楽を聞かせて結晶の変化を観察している。すると元はシンプルな構造の結晶が、まるで腕の良い職人が綿密な細工を施したかのように、華麗に変化したのである。おもしろいのは、同じクラシックでもショパンの「別れの曲」を聞かせると、結晶がビーズのようにバラバラに細分化されたことだ。また、世の中を罵倒した歌詞のヘヴィメタを聞かせると、結晶が蜘蛛の巣のようになった。解説によれば、ヘヴィメタだからというより、歌詞に問題があるらしい。

水に文字を見せる実験もしている。ガラス瓶に入れた水に見えるように、ワープロで打ち出した紙を貼りつけて一晩放置した。すると「ありがとう」や「愛・感謝」ではティアラになり、「ばかやろう」とか「ムカツク・殺す」ではヘドロになった。水も人と同じ様に音楽や言葉に反応する...。実に神秘的だ。

ついでに娘の実験を紹介すると、インスタントラーメンを食べようと小鍋に水を入れ、「いつもありがとう」と語りかけた後、玉子を取りに冷蔵庫に行き、戻ってくるともう沸騰していたというのである。それを聞いた私の実験。烏龍茶を沸かそうとやかんに水を入れて呪文を唱え待ったものの、なかなか沸騰しない。

これじゃ、昔話に出てくる、隣の欲張りなお婆さんと同じだ。水への感謝を捧げながらガス代の計算をしていたのを、水に見透かされていたらしい。



木村 信子

舟入 市女同窓会

とき：平成 14 年 8 月 17 日（土）15：00～17：00（受付 14：00～）
ところ：広島全日空ホテル かいひ：5,000 円
チケット購入等くわしくは、末田（義）まで

お久しぶり 浜崎俊樹（3 年 1 6 組）

皆さんにお久しぶりと言えはいいのでしょうか。この度、渡辺君より何でもいいから一筆と言われて書きました。

3 年前になりますか、30 年ぶりにメールでナベさんと再会しました。懐かしくて懐かしくて頭の中では学生時代の顔を思い出しながら...、でも私の事を覚えているのかなと心配しながらメールを送りました。

覚えてくれていて温かい返事がありました。それから現在に至っています。

30 年の時間経過は長くもあり、アツという間のことのような気がします。

その間を書いていたらいつまでたっても終わりそうもないので、現在の私の置かれている環境を少し。

子供は男の子二人、長男には女の子（3 歳）が一人います。名前は「ゆず」といいます。決して美人とはいえませんがとても愛嬌のある子です。私の兄弟はみな男で、しかもその子供も全員が男の子という環境の中での女の子ですから可愛くて仕方ありません。去年の夏までは同居していましたが、転勤で今は 42km 離れた温泉地に住んでいます。

二週間おきの土曜日のお昼に嫁と二人で駅 3 つ離れた小田急線の駅に孫を迎えに行き、日曜日の 3 時頃送っていくことが決まり事になっています。普段はだっこされても自分からは抱きついてきませんが、このときばかりは私を見つけるなり飛びついてきて、車に乗るまでしっかりと抱きついております。

去年から私の母（80 歳）が 300m 位の近くで生活し始めました。今日まで長い間一人生活を送ってきており、これからも出来るだけ一人で頑張るのだそうです。

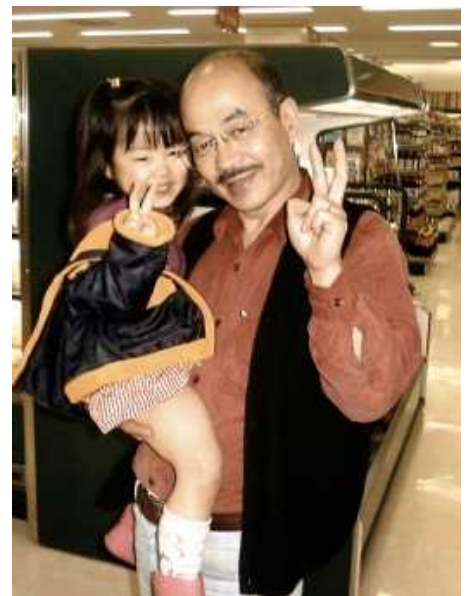
母はストマ(人工肛門)をつけているので健常者と同じ生活は出来ませんが、毎日近くに 7 つあるスーパーの買い物巡りに明け暮れており、広島にいる母の姉妹や私たちの心配をよそに元気でやっております。大井町にいる私の弟も月に一度は、夫婦で会いに来ますし、ひ孫にも会えて彼女にとって今が一番幸せなのだそうです。

家内は、子供たちが成人してから自分の好きなことをさせて下さいと、メナード化粧品の販売とエステサロンをして輝いておりますが、彼女には言えませんが、やはり年をとったなと思うときがあります。

私は、今の腐った時代の流れに飲み込まれそうですが、2 年前に事業(生業)に線を引き一人になり、家事手伝いをしながら、細々と仕事をしております。男どもはやってみるとわかりますが、女性が家庭でやっていることは大変なことです。子育てをしながら亭主や親の面倒をみて、母であり、女房であり、女であり等々。こんな四世代の中に身をおくと、今日の私があるのはいろんな人々の恩恵を受けて支えられたことに感謝せざるを得ません。生きることの難しさを教えられる毎日です。でも、自然を素直に感じられる今が一番幸せのような気がします。



浜崎 俊樹



次の方の住所がわかりません。ご存知の方は「渡辺潔」までご連絡下さい。

クラス-No	氏(旧姓)名	クラス-No	氏(旧姓)名	クラス-No	氏(旧姓)名
	先生 仲本 繁伸	07-09	木村 俊司	11-30	横山 隆峰
01-08	三村(井原) 公子	07-10	権代 幸子	12-09	斎藤 麻美
01-11	田中(内田) 好美	07-11	清水 邦昭	12-11	谷口 英夫
01-19	深山(金光) 千佐都	07-13	石井(武田) 敏子	12-17	西田一司
01-20	木藤 美鈴	07-17	鶴田 裕寿	12-22	玉木(舟橋)道子
01-38	中村(花田) よう子	07-21	三宅 克巳	12-24	正木俊夫
01-43	正木 光子	07-24	森脇 幸生	12-26	山崎(丸本)伸恵
01-54	上村(吉田) 鈴子	07-25	山崎 富子	12-27	望月 信江
02-10	迫垣内 薫	07-27	山本 秀夫	13-05	内野 千代子
02-11	佐々木 寿子	08-07	川本 純子	13-10	久志本 春夫
02-12	皿井 美津子	08-09	実久 一成	13-12	窪田 望
02-14	石津(高橋) 葉子	08-11	鈴木 譲二	13-15	佐々木 淑子
02-16	調子 和男	08-14	田中 豊	13-18	鈴木 信行
02-17	中田 清	08-16	永井 良美	13-19	高田 裕
02-21	大石(肥後) 和枝	08-20	平本 久志	13-23	土肥 文昭
02-24	政岡 節男	08-21	星島 裕美子	13-24	文野森 幸成
02-25	松本 忠夫	08-23	三宅 里恵子	14-01	石田 修啓
02-26	三川 信男	08-24	村口 博子	14-02	猪子 恭一
02-27	安岡 育雄	08-25	矢島 真知子	14-03	今野充崇
02-28	山本 義博	08-26	山崎 秀子	14-08	重信(衣笠)恵美子
03-07	小浦 洋二	08-28	山本 孝志	14-09	栗栖 直哉
03-09	小島 紀章	09-01	石原 真一	14-11	桑原 秀仁
03-12	清水 真純	09-02	石橋 英昭	14-13	下岡 明雄
03-16	武本 正典	09-08	川田 真理子	14-14	住田 直伸
03-17	中島 姫透美	09-09	北村 芳則	14-17	得能 正樹
03-21	浜田 正文	09-11	祐実(小坂) 千尋	14-18	西村博
03-22	平田 順子	09-17	坪北 喜久子	14-21	原(藤田)真弓
03-26	横川 啓二	09-24	福地 強司	14-22	松尾節子
03-28	脇本 恵子	09-26	松本 康行	14-24	田原(三谷)和子
04-03	市川 美代子	09-28	宮本 啓子	14-25	大久保(御堂河内)猛
04-09	笹部 良一郎	10-05	沖 徹夫	15-01	石田 和良
04-11	清水 信子	10-07	奥本 昭英	15-06	大道 学
04-13	菅 正樹	10-11	河村 宣恭	15-14	佐々木 一雄
04-14	隅田 憲武	10-12	久保田 時一	15-17	建路 隆男
04-16	近江 卓美	10-18	鈴鹿 勇二	15-18	辻 勉
04-18	中川 俊昭	10-24	平田 仁司	15-19	蓮池 美紀子
04-21	西 英三	10-26	宮本 繁雄	15-20	藤井 洋子
04-22	浜辺 泰山	10-28	山田 富男	15-22	松島 徹
04-27	磯部(矢頭) 雅子	10-29	中村(若元) 美子	15-23	松永 みどり
05-03	岩田 清治	11-01	淡野 秀幸	15-25	溝賀 洋子
05-10	木本 恵子	11-02	飯田 治則	15-28	山下 博美
05-13	坂井 雅樹	11-03	池田 義明	16-01	安部 隆雄
05-15	瀬戸 康裕	11-05	市川 良和	16-02	磯貝 潤
05-17	樋田 正行	11-08	金重 敏雄	16-05	河口 幸典
06-04	松原(小田) 藤樹	11-12	村松(田村) めぐみ	16-06	木下 千恵子
06-05	亀井 聖	11-13	橋原 繁	16-07	小西 豊明
06-11	高田 正典	11-14	波田 栄子	16-08	斎藤 広子
06-13	平本(竹林) 久美子	11-17	萩原(日信) 悦子	16-09	酒井 敏行
06-21	平野 進	11-19	米丸(平岡) さちよ	16-12	隅田 明
06-25	溝手 秀治	11-21	矢野(福田) 恵美	16-13	竹内 直子
06-26	村田 享可	11-22	平岡(福永) 由紀子	16-15	辻 博以
06-27	山本 憲嗣	11-25	溝畑 幸恵	16-16	中村 朋子
06-30	野田(吉野) 裕子	11-28	安田 平治	16-27	宮本 和男
07-07	中(櫻原) 愛子	11-29	山田 純郎		

周防大島 日帰り温泉ツアー 中脇(旧姓講元)令子(3年6組)

ゴールデンウィークの真ん中・・・4月29日に舟入同窓20期有志一同の楽しい日帰り旅行がありました。一昨年は、“母の日”に観光バスで大島サザン瀬戸へ・・・昨年は、11月に岡山へ泊旅行・・・そして・・・今年は・・・山口大島の大観荘へ・・・なんと風呂に入りに行ってきました。



五十路をちょっと過ぎたおじさんとおばさん総勢11名が、十日市に集合して有志の車2台に分乗していざ、出発！ 周りの景色はもうすっかり新緑の候・・・爽やかな中、車の中では・・・

今の話、昔の話・・・話が上がり下がり・・・同期生ではの楽しい会話が途切れることもなく・・・ワイワイガヤガヤ・・・続く中・・・やっと大島到着しました。

早速目的地大観荘に入ると・・・歓迎 舟入高校20期御一同様の歓迎看板に・・・一同びっくり・・・部屋に入ると早速、風呂！風呂！と・・・風呂に入る人、駆け付け一杯と、グイッといっぱい楽しむ人・・・いつもの事ながら・・・幹事(末田文孝)の用意周到な配慮に感激！

みんなホッと休んだところで、今度は海の幸等美味しいお料理に舌鼓を打ちながら冷酒の大好きな私が隣に座っていた内田隆史さんと雑談をしているとなんと我が手に持ってチビチビ飲んでいた冷酒“酒王千福生”のラベルが・・・グラフィックデザイナー内田氏のデザインであることが判明・・・メジャーな活躍と一同多いに盛り上がり・・・内緒で持ち込みした酒だったけど・・・仲居さんも巻き込んでの乾杯！でした。楽しい時間はアツという間に過ぎるもので、食べて飲んで・・・最後の仕上げにまたまた風呂！つい先頃まで若かった？20期生もそろそろ余生を楽しんでいるような風体ですが・・・本当に楽しい一日でした。



企画実行してくれた幹事や、いつもの事ながら思い出の写真撮影に頑張ってくれた渡辺潔くん(帰宅後、早速に思い出写真配信されました)、新しいデジカメで練習方々みんなを撮りまくった末田義博くん(この写真も次日深夜に配信されました)、ご夫婦の参加で雰囲気盛り上げてくれた田中信義くん、おしゃべりの華として心遣いしてくれた旧姓福井洋子・明田真理子さん・・・みんなそれぞれ個性を出し、誰に遠慮することなく思い思いに休日を謳歌しました。帰りはドライバーのご配慮で、それぞれ自宅まで送っていただいて・・・至れり尽くせりの日帰り旅行でした。

昔の話、今の話・・・子どもの結婚？ 親の介護！・・・同年代ならではの喜び・苦労・楽しさがいっぱいです。

来年は一昨年のように観光バスで同期会旅行が出来るよう皆さん誘い合って楽しい時間をご一緒しませんか？

最後に、会計の帳尻合わせに頑張った幹事・・・しかし予算は320円オーバー男性のみがじゃんけんと、真剣な顔付で“じゃんけんポン！”・・・

なっ、なんと飲みたいコーヒーを我慢した幹事が・・・“ああ～！”ご苦労さんでした。そして、楽しい1日をありがとう。



同期会収支報告 平成 13 年 4 月 1 日～平成 14 年 3 月 31 日 会計 渡辺 潔

	収 入	支 出	残 高
前年度からの繰越	319,077		319,077
同期会年会費(107名)	107,000		
舟入・市女同窓会年会費(89名)	89,000		
寄付金	2,453		
同期会便り印刷代・送料他		47,840	
事務用品代		6,124	
舟入・市女同窓会費(案内郵送料控除後)		59,000	
	517,530	112,964	404,566
次年度繰越		404,566	
合 計	517,530	517,530	

編集後記

今年も同期会便りを皆様の手元にお送りすることができ、編集に携わった者一同、大変喜んでおります。今後も、同期生の情報紙として充実させていきますので、お気軽に下記まで情報をお知らせ下さい。

なお、重ねてのお願いですが、同期会費ならびに同窓会費につきましてご協力のほどお願いいたします。